ペットも一緒にフェリーに乗ろう！

わんこ対応船内施設のご紹介

わんこ対応フェリー

ドッグルーム DOG ROOM



安心して船内を楽しめるね♪

※船舶により内装が異なります。

■室蘭～青森 航路 1,700円/1匹
■函館～青森 航路 1,040円/1匹
■函館～大間 航路 840円/1匹

設備

- ドッグバルコニー（大雪丸を除く）
- 椅子（ブルーマーメイドを除く）
- 空気清浄機
- ベットシーツ１枚
- 洗面台
- 収容ケージ

プライベートドッグルーム PRIVATE DOG ROOM



大きいわんこも２頭までOK！

※船舶により内装が異なります。

■函館～青森 航路 12,570円/1室
（各船２部屋、1室2匹まで）

設備

- ドッグバルコニー
- クローゼット
- 空気清浄機
- ソファ
- TV
- 洗面台
- ベットシーツ２枚

ファースト（わんこ同伴室） FIRST



わんこと一緒に過ごせるよ♪

■室蘭～青森 航路 10,690円～
※ご乗船日により料金が異なります。12,820円/1名

設備

- ドッグバルコニー
- クローゼット
- 空気清浄機
- TV
- ソファ
- テーブル
- 洗面台
- ベッド
- ベットシーツ２枚

※2027年4月より運賃改定がございます。最新情報は HP をご確認下さい。

旅の思い出に、特別な１枚を。

御船印

GOSEN-IN

御船印とは神社仏閣でもらえる「御朱印」の船バージョンのことで、全国各地の船会社や海洋博物館が独自の印を発行しています。

【津軽海峡フェリーの御船印】最新情報はこちら



津軽海峡フェリーの
各航路・船体をイメージした御船印

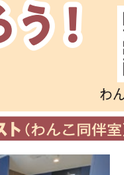
大好評販売中
1枚 500円(税込)

定番の５種類に加え、限定品も展開中！船内の売店でお買い求めいただけます。









※画像はイメージです。

青森八戸 キャンピングカーレンタルセンター

＼キャンピングカーをレンタルして旅をもっと自由に！／

青森港でのキャンピングカーの貸出・返却に対応しており、
北海道から東北への観光も、東北から北海道への旅行も自由自在。
ワンウェイ利用も可能です。
最大7名乗車可能な大型キャンピングカーから、気軽に利用できる
軽キャンピングカーまで幅広くご用意。ペットとの旅行にも対応しており、
ご家族やご友人との特別な旅をお楽しみいただけます。



050-4560-1265 | 詳しくはこちらから ▶

●ご予約・お問い合わせ https://www.tsugarukaikyo.co.jp 津軽海峡フェリー 検索

室蘭支店	函館支店	青森支店	大間支店
TEL0143-83-4080	TEL0138-43-4545	TEL017-766-4733	TEL0175-37-3111

電話予約受付時間 9:00~18:00

※掲載内容は2026年10月現在の情報です。最新情報はHPをご確認ください。

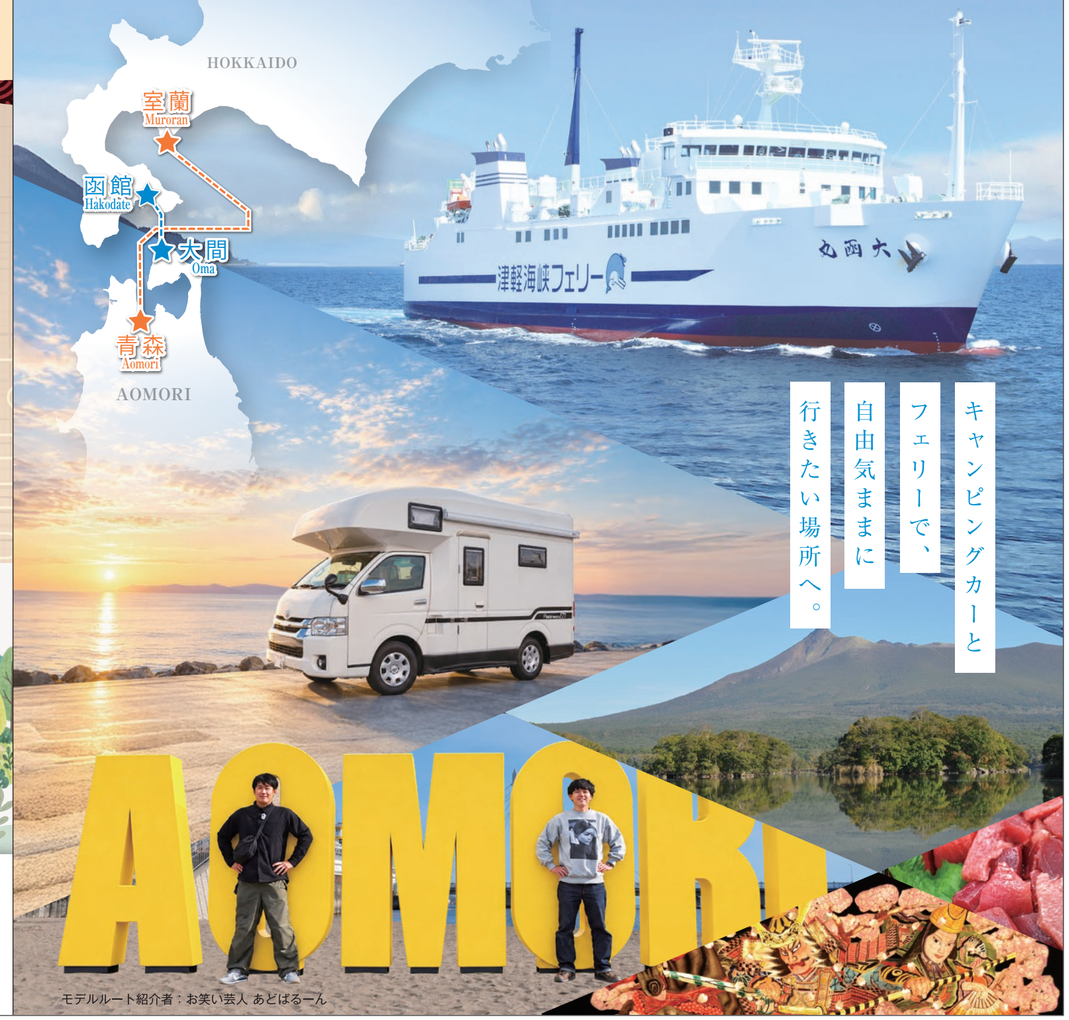
アクセスの詳細はこちらから

Ocean Road 津軽海峡フェリー

津軽海峡フェリーで広がる 自由な旅

――キャンピングカーモデルルート――

model route



モデルルート紹介者：お笑い芸人 あどばるーん

model course

day1

01 種差海岸の朝日スポット

青森県八戸市大字鮫町字棚久保

雄大な太平洋に上る日の出を堪能

「国名勝」や「新日本観光地百選」、「日本の白砂青松 100 選」に選ばれる景勝地。初日の出のビューポイントは、太平洋に突き出したような蕪毛崎展望台と天然の芝生が波打ち際まで広がる種差天然芝生地で、海が赤く染まる景色を堪能できる。種差海岸を含めた三陸地域は三陸復興国立公園に指定されている。



02 八戸市魚菜小売市場

青森県八戸市湊町久保 38-1

「八戸の台所」で朝食

陸奥湊駅前朝市は、日の出前の朝 3 時から始まる。店舗の軒下には、魚介類だけではなく、野菜や惣菜、花などが店先に並び路面にまでその賑わいが広がる。市場や周辺のお店で"仕入れ"たお魚やお惣菜で自分だけのオリジナル定食を作って、市場の雰囲気を味わいながら「朝めし」を食す！



03 魚喰いの大間んぞく

青森県下北郡大間町大間大間平 17-377

マグロの町でマグロ丼を堪能

本州最北端の地、大間町はマグロの町として知られ、津軽海峡に面したマグロモニュメントが旅人を出迎える。「魚喰いの大間んぞく」のマグロ丼で大間をしっかり堪能したら、いざフェリーに乗船！



04 津軽海峡フェリー「大函丸」

通称「まぐろフェリー」であっという間に函館へ

キャンピングカー旅で海を渡るのは、津軽海峡フェリー大函丸（だいかんまる）。通称「まぐろフェリー」とも呼ばれる船内を探索すると、マグロをかたどったテーブルが乗客の目を楽しませる。デッキに出れば北海道が望め、大間と函館の距離の近さが実感できる。



05 RVパークおおぬま

北海道亀田郡七飯町大沼町 206-1

RVパークおおぬまで、ちょっと贅沢な車中メシを堪能

北海道を代表するリゾート「大沼国定公園」が目の前に広がるロケーションの RV パークに一泊。キッチンや冷蔵庫を備えたキャンピングカーのメリットを活かし、ロードサイドのスーパーで食材を買い込み、ちょっと贅沢な仕立てで料理して車中メシを楽しむ。



day2

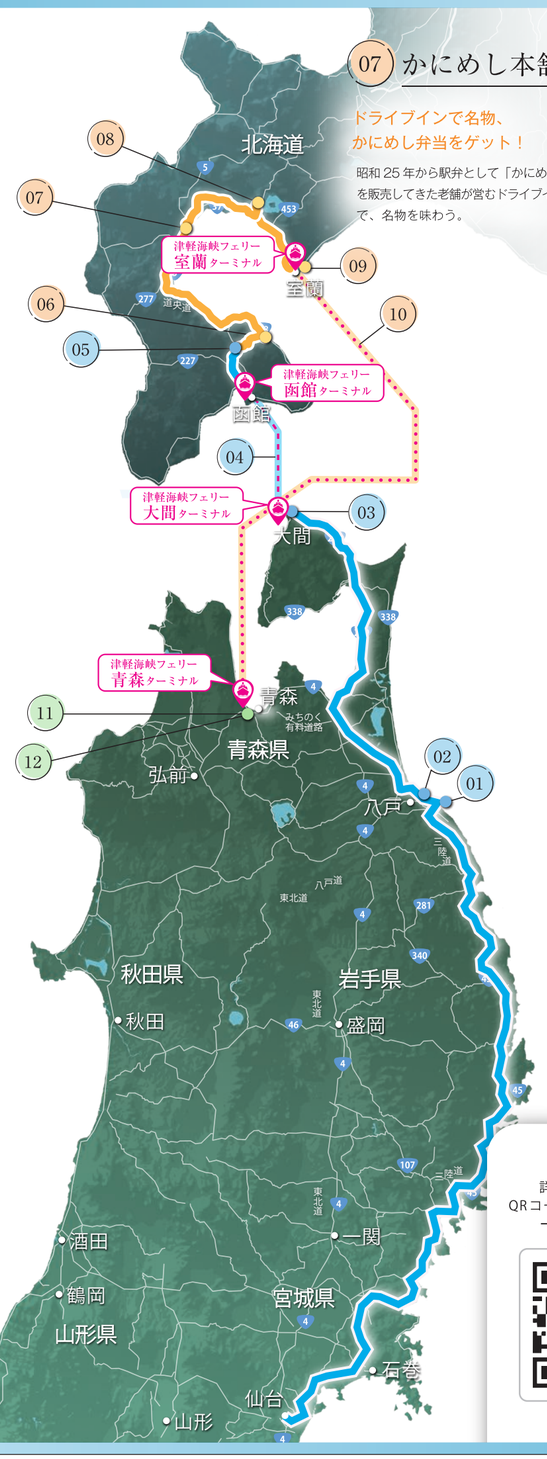
06 道の駅しかべ間歇泉公園

北海道茅部郡鹿部町鹿部 18-1

温泉が豪快に噴き上がる！
しかべ間歇泉公園の足湯に立ち寄る

しかべ間歇泉公園では、全国的にも珍しい間歇泉を見ることができる。約 10～15 分間隔で 1 回 500 リットルの温泉が 15 メートルほどの高さまで噴きあがる様子を見て大地の鼓動を感じつつ、足湯で余韻に浸る。





07 かにめし本舗 かなや

北海道山越郡長万部町平里 12-7

ドライブインで名物、
かにめし弁当をゲット！

昭和 25 年から駅弁として「かにめし」を販売してきた老舗が営むドライブインで、名物を味わう。



08 洞爺湖ジェラート

レークヒル・ファーム
北海道虻田郡洞爺湖町花和 127

雄大な景色のあとで
極上のジェラートはいかが？

洞爺湖から有珠山・昭和新山までパノラマで見渡せるサイロ展望台からの絶景を眺めたら、近くにあるレークヒル・ファームの新鮮な牛乳のジェラートで一服。



09 やきとり 伊勢広

北海道室蘭市中島町 1 丁目 9-12 1F

地球岬で夕日を眺め、名物「やきとり」を頬張る

絶景スポットの地球岬で、水平線が丸く見えるという大パノラマと、沈む夕日を眺めたら、室蘭やきとりの「やきとり伊勢広」へ。鶏肉ではなく豚肉と玉ねぎを串焼きにした郷土料理「やきとり」を頬張る。



10 津軽海峡フェリー「ブルーグレイス」

展望浴室＆個室で 7 時間の船旅を優雅に

ゆっくりとくつろげる個室に、ゆったりと入れる展望浴室など、上質な空間で旅を優雅にしてくれるのが、2025年8月に就航したブルーグレイス。船内には、リクライニングができるビューシートから、犬と一緒に利用できる個室までも完備されており、様々なニーズに応えられることに驚く。



day3

11 長尾中華そば

青森県青森市柳川 1 丁目 2-3 1F（青森駅前店）

キャンピングカーで夜明けのコーヒー、からの朝ラー！

青森港への到着は早朝 4 時前。ここぞとばかりに朝活。夜明け前の街を駆け抜け、玉松海水浴場（蓬田村）周辺に向かう。フリー駐車スペースにキャンピングカーを停め、陸奥湾を眺めながら夜明けのコーヒーで一服。今度は、朝ラーを求めて、青森市内で最も開店が早いというラーメン店へ。



12 ねぶたの家 ワ・ラッセ

青森県青森市安方 1 丁目 1-1 1F

祭で活躍したねぶたをじっくり堪能

毎年 8 月に 100 万人以上の動員で盛り上がる、青森ねぶた祭。ねぶたの家 ワ・ラッセでは、祭で賞に輝いたねぶたをじっくりと鑑賞することができる。



詳しくはこちらの
QRコードから動画をcheck

schedule

1日目
- 仙台出発 三陸道移動
- 種差海岸
- 朝食 陸奥湊駅前朝市
- 八戸→大間町
- 昼食 大間町でマグロ丼
- 大間→函館「大函丸」乗船
- 夕食 RVパークおおぬま

2日目
- RVパークおおぬま出発 大沼→鹿部町
- しかべ間歇泉公園で足湯
- 鹿部町→長万部町
- 昼食 蟹飯本舗かなや
- 長万部町→洞爺湖
- 間食 展望台・ジェラート
- 洞爺湖→室蘭
- 夕食 地球岬・やきとり
- 室蘭→青森「ブルーグレイス」乗船

3日目
- 「ブルーグレイス」降船
- 青森→蓬田村
- 車中で夜明けの珈琲
- 蓬田村→青森
- 朝食 長尾中華そばで朝ラー
- ねぶたの家 ワ・ラッセ